

随意契約（相手方指定）調書

件名	令和6年度荒川区ガバメントクラウド統合運用管理 補助業務委託	No.5200679
工（納）期	令和7年3月31日	
契約締結日	令和6年11月12日	
契約金額	21,582,000円（消費税込み）	

契約相手方	日本電子計算株式会社 (法人番号：2010601038584)	
相手方指定理由	別紙に記載のとおり。	
備考		

業者選定理由書

件 名	令和 6 年度荒川区ガバメントクラウド統合運用管理補助業務委託
指名業者 (案)	名 称 日本電子計算株式会社 所在地 東京都千代田区九段南一丁目 3 番 1 号 代表者 取締役執行役員公共事業部長 野上 裕司
特命理由	本件は、令和 7 年 1 1 月の標準準拠システムの運用開始に向けて、ガバメントクラウド領域の設計、ネットワーク管理領域の構築、事業者間の調整及び各事業者の移行作業の支援について委託するものである。 主管課からは、契約締結請求にあたり、部の機種・業者選定委員会の承認を得たうえで、上記業者を契約相手方と指定したい旨の依頼があった。 経理課として検討したところ、 上記業者は、標準準拠システムの開発業者であることに加え、業務システムの多くを構築しているクラウドサービス（Jip-Base）の提供及びJip-Baseと荒川区庁舎間のネットワーク接続環境の構築を実施しており、標準化に係る各種ドキュメントの内容を理解したうえで、Jip-Baseを含む現行の業務システムの稼働環境及びネットワーク構成を踏まえたガバメントクラウドの設計が可能である。 また、多くの自治体にJip-Baseを提供しており、クラウド環境の設計・構築・運用に係る高度な知見を有している。 そのため、現行の業務システム運用環境とガバメントクラウドとの相互接続を担保したうえで、限られた期間の中で確実に履行可能な業者は上記業者に限られる。 以上のことから、上記業者を相手方とした随意契約を締結する。
その他 特記事項	○根拠規定：地方自治法施行令第 1 6 7 条の 2 第 1 項第 2 号 (性質又は目的が競争入札に適さないもの)